

課題文

(4月13日付の課題文)

A small-scale battle between supermarkets is going on near my home in a south-western suburb of Tokyo. It is being fought by a medium-sized supermarket affiliated with Daiei Inc. and a small supermarket with a network in the local area.

The two stores are located on opposite sides of a plaza behind a private railway station. Initially, the local supermarket held the advantage because shoppers appreciated the quality of its food, such as fish. Then the Daiei subsidiary drastically refurbished its store.

(The Daily Yomiuri 4月10日付7面)

Most Outstanding Prize

福島勝彦 (大阪市)

東京南西部の郊外に住む私の家の近所でちょっとしたスーパー間の「戦争」が起きている。その闘いは大手ダイエー系列の中型スーパーと地元チェーンの小型店の間で進行中だ。

この2店は私鉄の駅の裏口広場をはさんで向かい合っている。当初は魚などの食料品の品質の良さが評判の地元チェーン店が優勢だったが、その後、ダイエー系列店の方は店舗の思い切った大改装をおこなった。

Outstanding Prize

上村範子 (新潟市)

東京の南西の郊外にある私の家の近くで、スーパーマーケット間のささやかな戦いが演じられている。ダイエー系列の中堅模スーパー対地元チェーン店を持つ小さなスーパーの戦いである。

2つ共私鉄の駅の裏の広場の両脇に位置している。初めは地元スーパーの方が、魚のような食品の質のよさがお客に受けて優勢だったが、その後ダイエーの子会社の方が店を大改装したのである。

(いずれも原文のまま)

(講評)

今回の課題文は、The Daily Yomiuri の Commentary/Analysis 面に毎週火曜日に掲載されている Economic Forum からの出題です。前回の41通から大幅増の106通の応募でした。

東京やその他の都市部では小売店間の販売競争が激しく、連結売り上げ約2兆8000億円を誇る全国最大規模の総合小売業ダイエーでさえ、会社再建に迫られる状況に追い込まれています。昨年末にフェニックスプランと名付けられた計画を発表し、経営の再建を目指しています。

この記事は、小さなスーパーから大手に成長したダイエーの歴史をふまえ、現在好調な成長株の小売り業者でも経営努力を怠ればまたたく間に経営不振に陥り、陳腐化すると警鐘を鳴らしています。

課題文の中で読みとらなければならないのは、地域の2つのスーパーが関係していることです。そして、その関係がどのような構図になっているかを的確にとらえる必要があります。

第1文で、スーパーの数は示されず複数形になっていますが、2つのスーパーの関係と両者の所在地が導入となっています。主語は「battle」です。これで、スーパー間で競争が展開されている (battle between supermarkets is going on) ことを表しています。どのような競争かということ、小規模 (small-scale) な競争です。

これを最優秀賞の福島さんは「ちょっとしたスーパー間の『戦い』」とかざっかこを使用し物理的な戦いではない別な意味での戦いと分かるような工夫がされています。優秀賞の上村さんも small-scale を「ささやかな」とし、上手に表現しています。

導入のセンテンスに続く第2文では、battle の当事者はだれなのか、より具体的に示されています。この中で affiliate は広い意味での系列関係を示します。subsidiary とすると、より深い関係を意味しますが、ここでは最初の affiliate を別な言葉で説明しています。厳密な意味では、50%以上の議決権付の株式

(voting shares) を保有している会社とつての子会社が subsidiary となります。wholly owned subsidiary となると100%出資の子会社、いわゆる「完全子会社」です。

Supermarket はスーパーでも間違いではありませんが、最初だけはスーパーマーケットとした方が分かりやすくなります。スーパーマーケットはデパートや小売店と同様に retailing (小売り) 業の一形態です。

2パラ目で両者の位置関係と競争の内容を説明しています。plaza はこの場合 a public square in a city or town (Merriam Webster's Collegiate Dictionary Tenth Edition) という意味で、「広場」が適しています。ここでは駅の裏側にある広場を指しています。駅のそばにあるバスやタクシーが行き交うような、にぎやかな場所を想像して下さい。plaza には shopping center という意味もあり「商店街」でも間違いではありませんが、筆者の意味するところは「駅裏広場」だそうです。

food, such as fish は「魚を含む食料品」を表しており、新鮮さを売りにしている感じが出ています。すべてのものを列挙しないですます場合、such as や including で代表的なものを示す方法があります。「など」を用いるとうまく訳せる場合が多いと思いますが、多用すると文章全体がばやけた感じになります。

refurbish は to brighten or freshen up (同 dictionary) の意味で、He refurbished his room with new curtains. とすると「彼は新しいカーテンで部屋の模様替えをしました」になります。この場合は店に磨きをかける訳で、drastically と組み合わせて「大改装」などとなります。店舗に大幅な手を加えた、新装開店の感じを読みとって下さい。

(訳例)

東京南西部の郊外にある我が家の近くで、スーパーマーケットの小さな攻防が起こっている。ダイエー系の中堅スーパーと、地元チェーン展開する小さなスーパーの戦いである。

両店は、私鉄の駅裏広場を挟んで対峙している。当初は鮮魚などの食料品の品質が良いと、地元スーパーが優勢だった。そこで、ダイエー系スーパーの方が、大胆な模様替えを行った。

(佳作)

小嶋秀史 (東京都練馬区) / 坂井俊郎 (新潟県柏崎市) / 鶴木宏安 (富山県大沢野町) / 田中一範 (京都市) / 伊藤尚子 (東京都多摩市)

——— 平井 宏

(次回の課題)

Other nations will have to take a wait-and-see approach to Junichiro Koizumi, new leader of the ruling Liberal Democratic Party, because the foreign and security policies of Koizumi, who has no experience in those fields, are totally unknown.

“Koizumi is succeeding Prime Minister Yoshiro Mori at a most difficult time in Japan's relationship with China,” Hidenori Ijiri, professor at Tokyo University of Foreign Studies, said.

(Hidenori Ijiri = 井尻秀憲)

(The Daily Yomiuri 4月26日付17面)

応募者は5月4日(金)(当日必着)までに郵便番号100-8055、東京都千代田区大手町1-7-1、読売新聞社英字新聞部「Translate This」係宛に封書またはハガキ(縦位置で、横書きで書くこと)で作品を送ってください(鉛筆書きは不可。かい書でいいいに)。封書の場合はA-4の用紙を縦位置で使用し、作品の下に住所・氏名・年齢・職業を記入してください。このコーナーに対する簡単な感想も添えてください。最優秀2,500円、優秀1,000円、佳作には500円分の図書カードが贈られます。なお、次回のTranslate Thisは5月11日(金)に掲載の予定です。